



葛 城 市

令和3年2月9日

報道機関各位

葛城市役所商工観光課

孝女伊麻肖像画の展示について

令和3年2月15日(月)～令和3年3月1日(月)、葛城市相撲館「けはや座」にて、令和2年に本市に寄贈された孝女伊麻の肖像画を展示します。

同作品は、京都で発見された伊麻を描いた掛け軸を基に、画家・森敏夫氏(愛知県春日井)が制作したもので、保存性の高い漆の絵の具が使用されており、独特のつやが特徴です。

各報道機関におかれましては、当催事の事前周知並びに展示期間中の取材をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1.開催日時 令和3年2月15日(月)～令和3年3月1日(月)
- 2.場 所 葛城市相撲館「けはや座」(葛城市當麻 83 番地1)
- 3.展 示 物 孝女伊麻の肖像画
- 4.そ の 他 孝女伊麻についての資料を添付しております

[お問い合わせ先]

〒639-2197 奈良県葛城市長尾 85 番

葛城市役所商工観光課

担当:西川、西邨

電話:0745-48-2811

FAX:0745-48-2302

孝女伊麻は父の長右衛門に孝行の限りを尽くした人で、この物語は『今市物語』として書き記されています。竹内を訪れた松尾芭蕉も伊麻の話聞き當麻寺に詣で、孝女への感心の思いを友人への手紙に書きつづっています。地元では伊麻旧跡保存会を設立し、碑の保存と顕彰に努めています。

命日の2月27日には、孝女伊麻をしのぶ追善法要が孝女伊麻旧跡(葛城市南今市)で行われます。この行事は、明治22年(1889年)の磐城小学校創設当時から続く伝統ある行事で、地元小学校の児童及び附属幼稚園の園児からお参りをします。

今年度は、関係者のみで行われます。